

Medicine Health
医療・健康分野のスーパーパイオニアたち

61

竹江 渉

真実の美容外科を啓蒙し、日本の美容外科をリードする革命ドクター

文 高橋 誠

text by Mac Takahashi

医療・健康コミュニケーション

民間シンクタンクの国内調査によると、2021年の美容医療市場は3990億円。コロナ禍においても対前年比微増と堅調です。美容医療施術は外科的施術（脂肪吸引など）と非外科的施術（二重瞼埋没法、シミ、シワ、ニキビ跡レーザー治療など）に分かれます。

これらは美容外科を標榜する医療施設だけではなく、形成外科、皮膚科、美容皮膚科など、さまざまな診療科で行われています。人口が集中している首都圏、関西圏、東海圏での開院が増加しており、美容医療市場は今後も非外科的施術の比率が高まりながら拡大基調で推移する見通しです。

患者中心、相互協力、自己啓発、確かな技術、適正価格

美容外科の中には「モニター無料」など格安価格で患者を引き寄せ、実際は高い費用がかかることもあります。根拠のない過剰な広告宣伝が目立つ、営利志向の美容外科が跋扈するため「技術、効果はいかななものか」「どうせ悪いことをして儲けているのだろう」と思われがちです。

水の森美容クリニック竹江渉総院長はこのような風潮を憂い、良い美容外科の見極め方を啓蒙しています。クリニックの経営理念は「患者様中心主義」「相互協力の推進」「自己啓発の努力」。確かな技術を持ち、親身に寄り添い、誠意を持って対応し、適正価格で提供するクリーンなクリニックでありたいと考えています。

社会に背を向けることはできないという真摯な姿勢は、大学病院との医療連携

も円滑にしています。結果志向の本物技術と術後管理、患者さんの信頼を標榜する「水の森スタンダード」はハイレベルな韓国競合美容外科を凌駕し、日本の美容外科の常識になる可能性を感じさせます。

「美容整形で失敗しないための秘訣」サイト
<https://www.mizunomori.com/correct/>



YouTube 動画
「美容外科医が教える脂肪吸引の実態」
<https://www.youtube.com/watch?v=L7VLVvFOXhE>



Profile

医療・健康コミュニケーション / 医療広報コンサルタント。慶應義塾大学経済学部卒。ミズノ、リクルート、米国西海岸最大手製函会社（LA12年）、学校法人慈恵大学広報推進室長（東京16年）など日米複数法人通算36年の広報宣伝業務を通じ、メディア・医療関係者と幅広い交流網を構築。趣味はゴルフ、ワイン（JSA認定ワインエキスパート#58）。プレジデントオンライン連載「ドクターに聞く“健康長寿の秘訣”」、ダイヤモンドオンラインで医療・健康コラム執筆中。



写真（左）水の森美容クリニック竹江渉総院長。東京医科大学医学部卒。同大麻酔科、大塚美容外科などを経て、2006年水の森美容クリニック開院。日本美容外科学会正会員、日本美容外科医師会正会員、麻酔科標榜医／写真（右）2022年11月1日に美容皮膚科を開設し、リニューアルオープンした水の森美容クリニック銀座院。

